

報道関係各位

2012年 4月 2日

復興支援に関するソリューションをテーマとしたポータルサイト「復興タスクフォース」を公開 ～ 復興へのメッセージと共に各種ソリューションを提案 ～

株式会社構造計画研究所(本社：東京都中野区、代表取締役社長 CEO：服部正太)は、当社の持つ耐震、防災、避難等の復旧・復興に役立つ技術、サービスをご紹介する復興支援ページをリニューアルし、新たに復興支援に関するソリューションのポータルサイト「復興タスクフォース」として公開しました。

本サイトは、大きく「メッセージ」「コンサルティング」「キーワード一覧」の3つのセクションから構成されます。

「メッセージ」セクションでは「備える」「救う」「甦らせる」「こしらえる」という4つのキーワードのもと、震災前後の期間を「平常時」「被災非常時」「復旧期」「復興期」の4つの期間に分けて捉え、それぞれの期間に必要な心構えをメッセージとしてお伝えします。

「コンサルティング」セクションでは当社の持つソリューションを以下の5つに分類し、それぞれの概要をお伝えします。

1. 構造物の耐震対策
2. 自然災害シミュレーション
3. ライフラインの予防保全
4. 災害時の情報共有・伝達
5. エネルギー対策

「キーワード一覧」セクションでは、震災及び復興に関するキーワードから、対応するソリューションを検索いただけます。

⇒ 復興タスクフォース URL：<http://reconstruction.kke.co.jp>



復興のイメージ

当社ではこの「復興タスクフォース」を通じて、東日本大震災の被災地の復興のみならず、今後、国内で想定される様々な災害をターゲットに、その復興ソリューションを提案してまいります。

■ 構造計画研究所について

構造計画研究所は1959年の設立から現在まで、ネットワーク、情報通信、移動体通信分野から建設、製造分野に至る様々な分野で、最新のITを駆使したソフトウェア開発ならびにソフトウェアプロダクトを提供してきました。さらにOR・シミュレーション手法を用いた工学・製造分野におけるコンサルティングサービスやマーケティング分野におけるコンサルティングサービスも行っています。また建設・環境分野における数値解析コンサルティングサービスや建築・構造設計分野でも強みを発揮しており、様々な業界に対し、多様なソリューションを提供しています。構造計画研究所の詳細情報はwebサイト<http://www.kke.co.jp>をご覧ください。

■ 本件に関するお問い合わせ先

- ・ 発表内容に関するお問い合わせ窓口

株式会社構造計画研究所 営業本部 荒木秀朗

TEL:03-5342-1136 FAX:03-5342-1236 e-mail: h_araki@kke.co.jp

- ・ 報道メディア関係窓口

株式会社構造計画研究所 広報担当 金弘宗、石橋敬久

TEL:03-5342-1006 FAX:03-5342-1053 e-mail:kkeinfo@kke.co.jp

※ 構造計画研究所および、構造計画研究所のロゴは、株式会社構造計画研究所の登録商標です。その他、記載されている会社名、製品名などの固有名詞は、各社の商標又は登録商標です。

※ 当社では、お客様やパートナーから発表のご承認をいただいた案件のみを公表させていただいております。ニュースリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。